

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年12月16日（火）

2 発生日

令和 7 年12月 9 日（火）午後 9 時38分ころから

令和 7 年12月15日（月）午後 7 時17分ころまでの間

3 被害品

現金 合計13万9,600円

4 被害者

和歌山市内に居住する70代女性

5 状況

令和 7 年12月 9 日、被害者宛てに電話会社から「確認事項があるので連絡がほしい」というメールが届き、指定された番号に電話したところ、電話会社の職員を名乗る者から電話料金の未納分がある等と言われました。

被害者は相手が本物の電話会社の職員だと思い込み、相手に言われるがまま、現金 9 万9,600円を指定された口座に振り込みました。

振り込みが終わった後も、別の未払い料金があるとの電話がかかってきて、令和 7 年12月15日には、相手に「未納料金を支払わなければ警察に逮捕される」等と言われたことから、被害者は警察に逮捕されたくないと思い、現金 4 万円を指定された口座に振り込みました。

その後も未納料金を請求する別の電話がありましたが、家族に相談したところ、詐欺だと教えてもらい、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

SNSで「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、「電子マネーを買って番号を教えて」といった連絡があれば詐欺を疑い、すぐに「ちょっと確認電話」にて確認してください。